

# 双京 構想

連続講座

## 双京構想とは

日本の大切な皇室の弥栄、そしてわが国の伝統を守り、文化を発展させるため、皇室の方々に京都にもお住まいいただき、政治・経済の首都である「東京」と、歴史・文化の首都である「京都」の双方で、わが国の都としての機能を果たしていくという構想

京都は千年以上もの長きにわたり都として栄え、雅な宮中文化が生まれ、今なおさまざまな形で市民の生活の中に息づくとともに、東京の皇居以外に唯一現役の御所があります。こうした日本の歴史と皇室と京都との関わりを踏まえ、京都では、皇室の弥栄を願う「双京構想」の実現に取り組んでいます。この度、双京構想推進検討会議（京都府 京都市 京都商工会議所）では京都アスニーとの連携の下、連続講座を開催します。

## ◆アスニー特別講演会

**10月22日(金)** 予約受付開始は9月22日(午前10時から受付開始)

幻想の「唐橋」－ミヤコを取り巻く三つの「唐橋」－  
竹居 明男（同志社大学名誉教授）

**10月29日(金)** 予約受付開始は9月29日(午前10時から受付開始)

皇室の歴史と京都の年中行事  
久禮 旦雄（京都産業大学准教授）



- 会場 京都市生涯学習総合センター 京都アスニー（4階ホール）  
（中京区丸太町通七本松西入）
- 時間 各回とも 午前10時～11時30分
- 定員 200名

● 御予約は  
京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）で、受け付けます。  
TEL (075)812-7222 FAX (075)803-3017  
ホームページアドレス <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/asny1/top.html>

- 来館、電話（FAX）又はホームページから予約してください。
- 休館日（火曜日、祝日の場合は翌平日）はFAX・ホームページのみ受け付けます。
- この講座は完全予約制です。当日の定員に余裕がある場合でも御予約のない方は受講いただけません。
- 申込み多数の場合は先着200名とさせていただきます。

## 双京構想連続講座について

京都市総合企画局総合政策室京都創生担当 TEL (075)222-3375 FAX (075)212-2902

主催：双京構想推進検討会議（京都府 京都市 京都商工会議所）  
京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）



# 双京構想

連続講座

令和3年

10月22日(金)

## 幻想の「唐橋」

—ミヤコを取り巻く三つの「唐橋」—

「唐橋」とは、一般に中国風の、欄干がついている橋をいいます。平安京の周辺では、ミヤコへの要路にかかる「瀬田の唐橋」が古来有名です。また京都市南区には「唐橋」の地名が残っており、平安京南端の、ミヤコの内外を区切る羅城門の前の「唐橋」に由来するとの説もあります。さらに今一つ、実は、平安京東南隅近くにも知られざる「唐橋」がありました。今回は、以上三つの「唐橋」の実態と名称の虚実を探りながら、ミヤコをめぐる「唐橋」幻想を語ってみたいと思います。



瀬田の唐橋



同志社大学名誉教授

竹居 明男

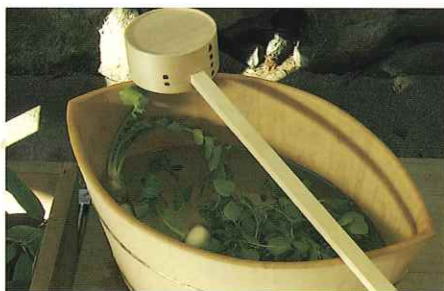
(たけい あきお)

10月29日(金)

## 皇室の歴史と京都の年中行事

我々の生活と密接に結びついたさまざまな年中行事の中には、皇室・朝廷で行われていた儀礼・行事に由来するものが多くあります。それは日本の歴史における皇室と国民との深い結びつきを物語るものです。

古代を中心に、それらの儀礼・行事を行い、受け継いでいった歴代の天皇や貴族たちのさまざまな思いを史料から読み取り、その意義を再確認したいと思います。



七草 (貴船神社)



京都産業大学准教授

久禮 旦雄

(くれ あさお)

### — 御来場のお願いと注意事項について —

- (1) 当日は必ずマスクの着用をお願いします。(マスクの着用をされていない場合、入場をお断りいたします)
- (2) 熱のある方や体調の悪い方は参加を御遠慮願います。
- (3) 今後の状況に応じて、講座を中止する可能性があります。
- (4) 京都府南部(京都・亀岡)に特別警報(大雨、暴風、震度6弱以上などの全ての特別警報が対象)が発令された場合と、開講2時間前の時点で京都府南部(京都・亀岡)に暴風警報が発令されている場合は休講とさせていただきます。